

魚沼民商だより

2022年
3月 28日
第2292号

〒 946-0032
発行 新潟県魚沼市板木
電話 025(792)3064
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

「ロシアはウクライナ侵略をやめよ!」地元でも抗議行動が行われました

2月24日にロシアがウクライナ侵略を開始して、早ひと月が経とうとしています。

3月22日の報道では、ウクライナ国内外での避難民が1千万人を超えたとし、人口420万人で約4人に1人が避難を強いられていることになります。全国各地で連日、「ロシアはウクライナ侵略を直ちにやめろ」、「NOWar」、「平和でこそ商売繁盛」と、抗議行動が商工業新聞にて紹介されています。地元魚沼地域でも、うおぬま総がかり行動実行委員会を中心となつて、3月14日にはロシアのウクライナ侵攻に抗議するスタンディング行動が魚沼市内の国道17号線沿いで行われました。この日26名が参加し、民商の井上理事(小出支部長)も駆け付け参加しました。

連日、事業復活支援金申請相談会が行われ、すべての集まりがとても賑わっています

この間、支部主催で事業復活支援金申請相談会の集まりを持ちました。3月15日の塩沢支部会場は中澤会長宅で。同月16日の湯沢支部会場は佐藤さん宅で。同月19日の六日町支部会場は大巻地域開発センターで。同月20日の小千谷川口支部会場はサンラックおぢやで。同月



小千谷川口会場、杵淵支部長から若干の説明



湯沢会場、富沢支部長から激励のあいさつ



大和会場、岡村副会長から若干の説明

会費納入は月内で
宜しくお願い致します

どの写真も主催者のあいさつ時であり、時間が経つにつれて会場は満席となりました。

22日の大和支部会場は大崎農業会館で開かれ63名が参加しています。民商事務所での相談者数も含めると70名を超えています。これは確定申告期の集まりに匹敵する参加状況であり、それだけに自営業者がおかれている実情が大変厳しいことが伺えます。困っていない業者はいません。

事業復活支援金の申請で不備にならない為の対策

①、「確定申告書（控え）」の収受印が判読しにくい場合は、小千谷税務署が発行する納税証明書その2（所得金額用）も添付しましよう。また同申告書（控え）をカラーコピーで濃いめに複数して写真を撮ることも検討しましよう。

②、「確定申告書（控え）」の収入金額等の記載がない場合は、収支内訳書を添付することになります。

③、対象月の売上台帳は体裁を整えて合計金額がわかるようにします。

飲食店の営業時短協力金 【第2期分の受付開始】 されました



延長された第2期分の営業時

短協力金申請はもう既にはじまっています。第1期分と併せて申請期限を紹介致します。

魚沼市（商工課）

第1期分 3月15日・終了
第2期分 4月22日（金）

※第1・2期分と同時申請する場合は、3月末迄に商工課に連絡が行われる予定です。

らすれば申請可となります。また期限までの申請が間に合わない場合は、積極的に連絡を取りましょう。

小千谷市（商工振興課）

第1期分	4月15日（金）
第2期分	4月22日（金）

南魚沼市（商工観光課）

第1期分	4月15日（金）
第2期分	5月13日（木）

湯沢町（観光商工課）

第1期分	4月8日（金）
第2期分	4月28日（木）

行政区によっては対応が違いますのでよく確認致しましょう。

労働保険の年度更新手続きについて（お知らせ）

労働保険の年度更新の時期となりました。左記の日程にて「令和3年度確定保険料と令和4年度概算保険料の申告・納付」のための賃金等算定の手続きを行います。

この手続きは、組合員一同に県への申請書類を上げることができます。時間が限られています。みなさん、ご協力を願い致します。

4月12日（火）

大和地域
大崎農業会館（10時）

塩沢・湯沢地域
塩沢公民館（14時）

小千谷・川口地域

サンラックおぢや（14時）

4月13日（水）

北魚地域
民商事務所（10時）

六日町地域

城内開発センター（14時）

必ず事前連絡ください

※昨年はコロナ感染症対策として、同税務署に同書類を提出し、あとは電話での対応となります。